



地域と結ぶ

順天堂大学練馬病院ニュース



群馬県 野菜王国 レタスの若芽



地域の皆さまの
心と身体のオアシスで
ありたいと願っています。
何なりと
ご相談ください。

各記事にあるQRコードを読み込むことで、
各診療科および各部署のHPを開くことができます。
ぜひ、ご活用ください。



専門・特殊外来の紹介

末梢動脈疾患専門外来の紹介

循環器内科 福田健太郎

「足の変化に気がついていませんか？」

閉塞性動脈硬化症は足の血管に動脈硬化が起こり、血管が細くなったり詰まったりすることで、足に十分な血液が流れなくなる病気です。歩いた時に足の筋肉が痛み、立ち止まってしまう症状（間欠性跛行^{かんけつせいはこう}）が特徴的ですが、足の冷え、しびれ、色の変化など症状はさまざまです。

また、閉塞性動脈硬化症は足のみならず、全身の動脈硬化を伴う病気です。狭心症を約半数の患者さんに認めることが分かっています。私たちは全身の動脈硬化をチェックし、早期発見・早期治療に重点をおき活動しています。全身の動脈硬化の状況に応じて、飲み薬とカテーテル治療を効果的に組み合わせ、治療を進めていきます。

「ひざや腰が悪いから」「年のせいでしょう」と言って、足の不調をそのままにいませんか？ 治療することで改善が期待できる病気が潜んでいるかもしれません。



福田健太郎 医師



練馬病院 HP
【循環器内科】

手肘外来について

整形外科・スポーツ診療科 有富健太郎

整形外科の領域は様々ですが、私は手肘の病気やけがを専門にしています。手や肘の痛みやしびれ、使いにくさなど日常生活にお困りの症状がある方や転倒などによるけが・骨折などでお困りの方の診療を行っています。問診、理学所見、画像所見などから、まず保存療法（装具、リハビリテーション、薬や注射など）を行います。保存療法で症状が改善しない場合は手術療法を考慮します。治療を行うことが多い疾患は、ばね指（腱鞘炎）、手根管症候群、肘部管症候群、テニス肘、母指CM関節症、関節リウマチ、骨折などです。今後はスマートフォン依存による腱鞘炎が増加するのではとマスコミで取り上げられています。



有富健太郎 医師



〈手の痛み〉



〈肘の痛み〉



練馬病院 HP
【整形外科・スポーツ診療科】

専門・特殊外来の予約は「紹介状」を手元にご用意のうえ、予約センターへ問い合わせください。(TEL: 03-5923-3240)

第11回 軽井沢 セミナー開催

平成30年6月22日（金）～23日（土）にかけて、練馬区立少年自然の家「ベルデ軽井沢」にて、第11回軽井沢セミナーを開催いたしました。臨床研修医、看護師、技師、事務職員など新入職員の教育の一環として行われる本セミナーは、練馬区共催で開催させていただいており、今回で第11回目となる当院の一大イベントとなりました。今年は総勢130名を超える教職員が参加し、浅間山を望む大自然の中で研修を行いました。1日目は外部講師による全職員合同研修およびレクリエーションを、2日目は職種ごとにテーマを設定し、臨床研修医は6つのブースに分かれての参加型体験実習、看護師は「新人でもできるPatient firstの医療安全対策」についてグループ討議と発表、職員チームはお互いの部署紹介を行い他部署の職員と交流を深めました。

この軽井沢セミナー通して、さらに「チーム練馬」としての団結が高まりました。



雄大な浅間山のふもとにある練馬区立少年自然の家「ベルデ軽井沢」



【1日目】外部講師による講演



仁邦法律事務所 桑原博道 顧問弁護士
「新入職員の皆さんへ；弁護士の立場から」



練馬区医療環境整備課 中島祐二 課長
「練馬区の災害時医療救護体制について」

【2日目：職種別研修】



《臨床研修医集合写真》



《縫合・CV・針生検・気管挿管》



《四肢のギプス固定法》



《医学英語塾》



《人工呼吸器の使い方》



《除細動器を使い倒す！》

(総務課 宮下 領)

C-cube(シーキューブ)プロジェクト 看護部

この「C-cube プロジェクト」は、練馬区内（Community）の子どもたち（Children）との交流（Communication）を深め、地域に根ざした病院になることを目指した活動で、今回で10回目、10年間行っています。



心臓の音を聞いてみました。
ちょっとドキドキしています。



血液型について勉強しました。



顕微鏡で血液の細胞を観察しました。



赤ちゃんをお風呂に入れて
みました。真剣！



入院患者さんの食事準備を
見学しました。



手術室で様々な器具に触っ
てみました。一番子供たちが
楽しみにしている体験です。

8月11日（土）に、練馬区内の小学生41名が参加しました。

子供用ユニフォームを着た子供たちは、まず聴診器で友達や保護者方の心音を聞いてみます。「聞こえた！」「思ったよりは早い！」など楽しそうな声があちこちで飛び出しました。その後子供たち5～6人のグループを作って担当の看護師と一緒に病院内を探検します。検査室で血液について学び、人形での沐浴体験、栄養課で入院患者さんの食事など見学しました。手術室では手術用のガウンや手袋をはめて様々な手術器具に触ってみました。

中には医療ドラマの影響か「これペアン？」といった質問もあり「将来は医師になる」と話すお子さんもいてとても頼もしく感じられました。これからも「C-cube プロジェクト」活動への応援よろしくお願いたします。



練馬病院 HP
【看護部】

(看護部 根岸 万里子)

慢性疼痛を記録するセルフメディケーションアプリ

いたみノート



詳細は
こちらから



日本人は「痛み」を我慢してしまう傾向があります。軽症では医療機関を受診しないまま重症化してしまうことも少なくありません。日常の「痛み」と上手に付き合っって重症化を予防しましょう。

いたみノートとは？

病院での診察だけでは観察できない日常生活での痛みや抑うつ気分、睡眠障害等の情報と運動量や気象情報を同時に収集し、痛みのフェイススケールを連動させることで痛みの変化を可視化します。

これを「痛み日誌」として活用することで、重症化の予防ならびに疼痛のセルフコントロールに役立てることができます。

病院からのご案内



当院は、

東京都地域医療支援病院、救急指定病院、
災害拠点病院、大学附属病院として、

- ①重症の方 ②リスクの高い方 ③緊急の方
 - ④難病の方 ⑤不安定で変化の激しい方
- などの診療を優先しています。



落ち着いて安定している患者さんは、ご自宅や勤め先の近くの「かかりつけ医」でご診療いただけますよう、お願いいたします。

順天堂大学練馬病院理念

1. 順天堂の「天道に則り、自然の摂理に順う」の精神で人々の生命を尊重し、人間としての尊厳及び権利を守る。
2. 順天堂大学練馬病院は、「不断前進」の精神で創造的な前進と改革を進める。
3. 大学医学部附属病院として病気の原因究明と効果的な治療解明のためにたゆまぬ研究を推進し、優れた医療技術を開拓する。
4. 地域医療支援病院として地域との連携を密にし、救急医療活動や在宅医療を推進する。また、災害拠点病院としても地域に貢献する。
5. 日本・世界の医療の発展のために、寄与する。

基本方針

1. 患者さん一人ひとりに、安全で根拠に基づく良質かつ高度な医療を提供する。
(順天堂大学練馬病院における安全管理のための指針)
2. 患者さんに満足していただけるサービスを提供する。
3. 患者さんが安心して快適な療養生活ができる環境を提供する。

順天堂大学練馬病院の従事者は、この実現のために取り組むものとする。

患者さんの権利

医療は患者さんと医療機関との十分な信頼関係で成り立っております。当院では、すべての患者さんに次の権利があると思料し、尊重した医療を行います。

1. 良質で安全な医療を平等に受ける権利があります。
2. 一人ひとりの人格や価値観などが尊重された医療を受ける権利があります。
3. ご自分の希望や意見を述べる権利があるとともに、希望しない医療を拒否する権利があります。
4. 理解しやすい言葉や方法で、納得できるまで十分な説明と情報提供を受ける権利があります。
5. 十分な説明と情報提供を受けたうえで、治療方法などを自らの意思で選択する権利があります。
6. 診療の過程で得られた個人情報を守られる権利があります。

患者さんへのお願い

当院では、さまざまな医療を提供しておりますので、次のことを十分ご理解いただき、適切な医療の提供にご協力くださいますようお願い申し上げます。

1. 良質な医療を実現するために、患者さんご自身の健康に関する情報をできる限り正確にお話してください。
2. 医療に関する説明を受けられてご理解できない場合は、納得できるまでお聞きください。
3. 治療上必要なルールは、お守りください。また、治療を受けていて不安をお感じになりましたらすぐにお知らせください。
4. すべての患者さんが適切な医療を受けられるようにするため、他の患者さんのご迷惑にならないようご協力ください。
5. 当院は教育・研究機関でもあり、留学生・医学生・看護学生などが見学・実習・研修を行っておりますことをご承知いただき、ご理解とご協力をお願いいたします。

